

# 第7回 定例会

平成19年第7回那珂川町議会定例会は、12月4日に招集され、6日までの3日間の日程で開催されました。

平成20年中における町長等の給与を10%減額する条例の制定、各会計の補正予算など、町長提出議案17件、委員会提出による意見書の提出議案などについて審議され、原案のとおり可決されました。

また、一般質問には8名の議員が登壇しました。

## ◆人権擁護委員の推薦

長谷川 久夫 氏（再任）

現在、人権擁護委員として活躍されている長谷川久夫氏の任期が平成20年3月31日で満了となるため、引き続き人権擁護委員候補者として法務省に推薦するための議案が提出されたもので、異議なく賛同しました。

## ◆平成20年1月1日から同年12月31日までの間における那珂川町長等の給与の減額に関する条例の制定

◆平成20年1月1日から同年12月31日までの間における那珂川町教育委員会教育長の給与の減額に関する条例の制定

那珂川町行政改革推進計画の重点事項の一つでもある健全な財政運営を目指すため、町長、副町長及び教育長の給料月額を10%を昨年を引き続き、平成20年1月1日から1年間減額するものです。

## ◆那珂川町移動通信用鉄塔施設条例の制定

◆那珂川町移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例の制定

◆那珂川町移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例の制定

携帯電話通信事業者と連携を図り、携帯電話の利用可能な地域を拡大することを目的に制定するもので、大内光崎地域と大那地清水地域に整備するものです。

## ◆政治倫理の確立のための那珂川町長の資産等の公開に関する条例等の一部改正

郵政民営化に伴い、これまでの日本郵政公社が日本郵政株式会社と4つの事業会社になったことにより、日本郵政公社、郵便局、郵便貯金等の語句は一般の金融機関やその預金等に読み代えることができることから、これらの語句を削除するものです。

## ◆那珂川町職員の給与に関する条例の一部改正

人事院の勧告に基づき、給料表、扶養手当及び勤勉手当に関する人事院規則の一部が改正され、平成19年4月1日から施行されることに伴い、那珂川町職員の給与についても、同様な改正を行うものです。

## ◆那珂川町国民健康保険税率の一部改正

平成20年4月より65歳以上で年金給付を受けている国民

健康保険の被保険者である世帯主に対して、国民健康保険税を年金から特別徴収するための改正で、この実施に伴う所要の手続きを行うものです。

## 12月定例会における各会計補正予算一覧表

（単位：千円）

会計名		補正前の額	補正額	計
一	一般会計	7,652,000	3,000	7,655,000
特別会計	国民健康保険会計	2,054,284	2,900	2,057,184
	介護保険会計	1,115,317	55	1,115,372
	下水道事業会計	340,000	5,700	345,700
	農業集落排水事業会計	49,000	2,609	51,609
	簡易水道事業会計	169,500	9,000	178,500
	ケーブルテレビ事業会計	1,076,000	33,200	1,109,200
計		12,456,101	56,464	12,512,565
会計名		補正前の予定額	補正予定額	計
水道事業会計		178,000	6,027	184,027

## ◆平成19年度那珂川町各会計補正予算

●一般会計補正予算の主な内容は、教育費では、学校統廃合準備に必要な経費のほか、馬頭中学校体育館耐震設計委託料など、民生費では、後期高齢者医療事業広域連合負担金及び広域連合システム小川支所設置費のほか、広域保育業務委託料など、衛生費では、基本健康診の受診者の増加により老人保健事業の業務委託料などを計上しました。

なお、人件費については、退職による職員数の減少などにより8,998万6千円の減額となりました。

●国民健康保険特別会計の補正は、過年度の一般被保険者償還金などを計上するものです。

●介護保険特別会計の補正は、職員人件費を計上するものです。

●下水道事業特別会計の補正は、旭町地内の敷設替え工事費及び職員人件費などです。

●農業集落排水事業特別会計の補正は、北向田地区施設管理費を計上するものです。

●簡易水道事業特別会計の補正は、町道本町舟戸線の道路改良工事に伴う配水管敷設工事費、矢又・小砂・富山浄水場の修繕工事費のほか、職員人件費などを計上するものです。

●ケーブルテレビ事業特別会計の補正は、有線テレビ高度化事業費では、行政ネットワーク再構築設備設置工事費や職員人件費、管理運営費では、伝送路移設工事費、職員人件費などを計上するものです。

●水道事業会計の補正は、落雷で被災した川崎浄水場の機器の修繕費及び職員人件費などです。

◆町営土地改良事業計画の変更

用排水施設、ほ場整備及び集落道整備等において、事業量並びに事業費に変更が生じたことから、変更するものです。

◆陳情等

●町道危険区間改良工事の実

施についての陳情書

平成19年第5回定例会において、産業建設常任委員会に審査を付託し、閉会中の継続審査となっていた「町道危険区間改良工事の実施についての陳情書」については、11月26日に委員会を開催し、慎重に審査した結果、町道三輪片平線については「採択すべきもの」と決定した旨、岩村委員長から報告があり、委員長報告のとおり、本会議で採択しました。



●悪質商法被害を助長するクレジットの被害を防止するための割賦販売法の抜本的改正に関する陳情書

「悪質商法被害を助長する

クレジットの被害を防止するための割賦販売法の抜本的改正に関する陳情書」については、所管する産業建設常任委員会に審査を付託しました。産業建設常任委員会では、12月4日に委員会を開催し、慎重に審査した結果、陳情の趣旨を理解して「採択すべきもの」と決定した旨、岩村委員長から報告があり、委員長報告のとおり、本会議で採択しました。

これを受けて、「割賦販売法の抜本的改正に関する意見書」の提出議案が追加上程され、審議の結果、可決されました。

即日関係行政庁に意見書を提出しました。

●道路特定財源の堅持に関する意見書

産業建設常任委員会から「道路特定財源の堅持に関する意見書」の提出議案が上程され、審議の結果、可決されました。

即日関係行政庁に意見書を提出しました。



所管事務調査報告

各常任委員会は、町内の公共施設等の現状や管理運営等の状況を調査しその結果を次のとおり報告しました。

●総務企画常任委員会

(調査日) 11月14日(水)  
(調査内容)

地方交付税の状況と今後の財政運営、ケーブルテレビ高度化事業の進捗状況、町営バス・コミュニティバスの現状等



総務企画常任委員会

(調査意見)

①地方交付税及び国県支出金の減少が予想されるなか、収納率の向上等自主財源の確

保に努め、さらに財政の健全化を図られるよう望むものである。

②ケーブルテレビ高度化事業については、継続してシステムの利便性を十分に周知することにより、更なる加入率の向上を期待する。

③ケーブルテレビ高度化事業施設料金については、運営に要する経費の公的利用負担及び受益者負担等のバランスを考慮して設定することが望ましい。なお、サービスの維持向上を目指す一方、財政状況を考慮し、運営経費の軽減が図られることを期待する。

④町営バス及びコミュニティバスの運行について、今後も通学児童生徒の利便性の向上に努められることを望むものである。

●教育民生常任委員会

(調査日) 11月9日(金)  
(調査内容)

町内保育園、学校給食センター、馬頭広重美術館の現状等

(調査意見)

①町内保育園の管理運営について

ア 町内8保育園いずれにおいても、来春以降入園児の急激な減少が予想さ



れ、保育園運営にも支障が出るのが懸念される。イ 各保育園において、早朝保育や延長保育が実施されているが、さらにこれら特別保育の充実を望むものである。ウ 各保育園施設の老朽化が見られるほか、日照条件の悪い施設や狭い駐車場及び狭隘な進入道路の環境にある施設がいくつも見られた。エ 小川第2保育園においては、身体に障害のある園児への園及び保育士の介助保育の創意工夫が見られ、他の園児にも思いやりと優しさの心ができるものと伺えた。以上のことから、保育園再編整備については、町の総合

振興計画の保育園等再編整備計画に基づき早急に進め、高度な保育環境の整備を図られるよう望むものである。②那珂川町馬頭広重美術館の管理運営についてア 入館者増を図るための様々な取り組みがなされ、その効果が表われている。引き続き努力されるよう望むものである。イ 視聴覚室をギャラリーとして、一般市民や児童生徒の作品展示に提供しているが、今後さらに活用されることを期待する。

③那珂川町学校給食センターの管理運営についてア 食材の安全確認も含め、食の安全・安心の確保に今後も留意されることを望むものである。イ 地元産の食材の更なる利用を期待する。ウ 給食センターでの作業は重量物の移動等もあることから、職員の健康管理にいつそう留意されるよう望むものである。

●産業建設常任委員会  
(調査日) 11月26日(月)  
(調査内容)

町営住宅における水洗化状況、中山間地域総合整備事業の進捗状況、町営温泉ゆりが

ねの湯・青少年旅行村の整備状況等



(調査意見)

- ①老朽化した町営住宅の新たな整備を含め、水洗化の整備を図ることにより、環境の改善を望むものである。
- ②中山間地域総合整備事業の年次別事業計画に沿った、事業の速やかな展開が図られるよう期待する。
- ③町営温泉ゆりがねの湯及び青少年旅行村については、施設の宣伝に努め、利用者の増加を図る努力が必要である。併せて、所期の目的を達成した施設としての検討を要する。



一般質問



紙面の内容は、質問・答弁とも質問者自らが要約、執筆したものを掲載しています。

第7回那珂川町議会定例会の一般質問には、8名の議員が登壇しました。

12月5日(水)

○大森富夫議員

- ①霞ヶ浦導水事業について
- ②全国学力テストについて
- ③県営産業廃棄物最終処分場建設問題について
- ④道路改良について
- ⑤基金の活用状況と今後の運用策について

○桑原勇一議員

- ①行政サービスについて
- ②観光協会問題について
- ③平成20年度予算編成方針について
- ④行政サービスの向上について
- ⑤鳥獣の被害について

○鈴木雅仁議員

- ①企業誘致について
- ②商工業の活性化について
- ③地域医療について

○橋本 操議員

- ①豊かな自然と共生する町づくりについて
- ②北沢の不法投棄物の量の差異について
- ③北沢の不法投棄問題の解決について
- ④教育問題について
- ⑤男女共同参画とDV問題への取り組みについて
- ⑥県営産廃処分場問題について

12月6日(木)

○小林 盛議員

○益子明美議員

- ①体育施設の維持、管理について
- ②将来の那珂川町の英語教育について
- ③ごみ不法投棄防止並びにごみポイ捨て撲滅宣言の町について
- ④首都圏(区市部)との交流について

○福島泰夫議員

○川上要一議員

- ①霞ヶ浦導水事業について
- ②全国学力テストについて
- ③県営産業廃棄物最終処分場建設問題について
- ④道路改良について
- ⑤基金の活用状況と今後の運用策について
- ⑥行政サービスの向上について
- ⑦鳥獣の被害について
- ⑧企業誘致について
- ⑨商工業の活性化について
- ⑩地域医療について
- ⑪豊かな自然と共生する町づくりについて
- ⑫北沢の不法投棄物の量の差異について
- ⑬北沢の不法投棄問題の解決について
- ⑭教育問題について
- ⑮男女共同参画とDV問題への取り組みについて
- ⑯県営産廃処分場問題について
- ⑰体育施設の維持、管理について
- ⑱将来の那珂川町の英語教育について
- ⑲ごみ不法投棄防止並びにごみポイ捨て撲滅宣言の町について
- ⑳首都圏(区市部)との交流について